



新人でもベテランでもない。
悩み多き中堅期。
保健師の専門性に立ち止
まり、住民のための保健師
活動へのスキルを磨こう。

「中堅期保健師 コンサルテーション プログラム」

東京都看護協会で来年8月に
ついに開始！ 詳細は裏面へ

プログラムの特徴

- ★地域のニーズの把握から施策化へのプロセスを事業を用いて学び、活動の自信につなげます。
- ★地区活動を通して疑問を持ち続けている事業を、きちんと根拠を示し、あるべき姿に向けた事業として生まれ変わらせます。
- ★同じ悩みを持つ仲間同士、コンサルテーションからの助言、職場からのバックアップでエンパワーメントします
- ★個人の学びにとどめず、組織全体の業務につなぎます

参加者の声

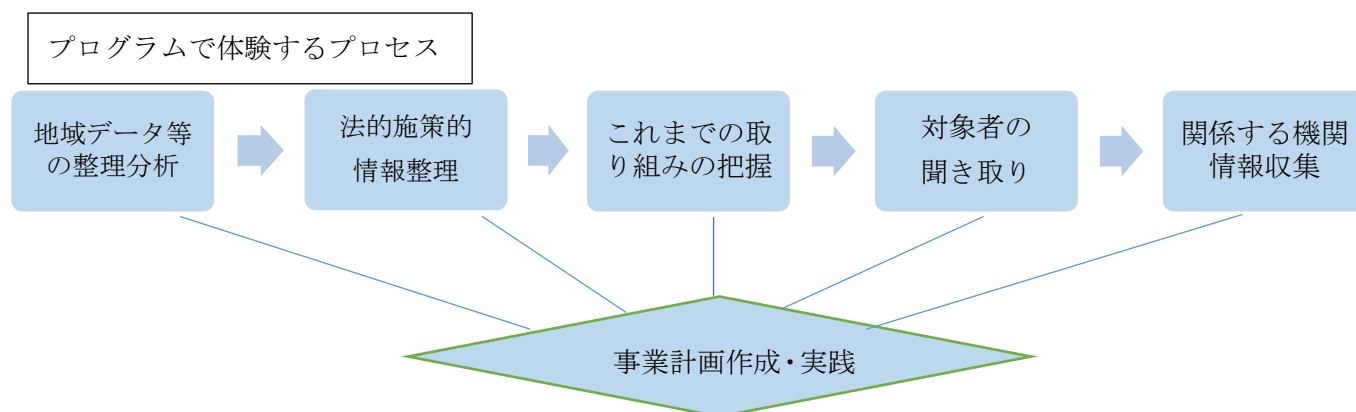
市役所の保健師で15年働いていた時、保健師としての仕事に自信がなくて、何を目標に仕事をしたらいいのか、このまま続けていいのか、悩んでいました。その時に日本看護協会が実施していたこのプログラムが職場に案内がきて参加してみました。研修で自分がどうしてそう考えているのか、自分の中で何に悩んでいたのか、それは、周りの環境でなくて、自分の中に迷いがあったからと気が付きました。参加した仲間にも力をもらいました。参加後は、住民のために自分が保健師として、仕事をしていきたいと思うようになりました。今仕事に悩んでいる方ほどぜひ参加して欲しいと思っています。

1 プログラム内容 (予定)

場所：公益社団法人 東京都看護協会 (2019年3月に移転する西新宿の新会館)

全体プログラム	日程	内容
前期プログラム (2日間)	8月3日(土) 10時～16時 9月7日(土) 10時～16時	【講義(公開)】 「中堅期コンサルテーションの目的と保健師に期待される役割」 講師：武蔵野大学教授 中板育美氏 「母子・精神・介護予防等の最新動向」 講師：調整中 【グループワーク】自己紹介・各自の実践テーマの確認
中期プログラム (2日間)	10月5日(土) 10時～16時 11月9日(土) 10時～16時	【グループワーク・コンサルテーション】 実践計画の報告・修正・法的根拠確認・データ活用について 【講義】「保健師活動の企画・実践・評価」 講師：調整中
後期プログラム (1日間)	2020年 2月1日(土) 10時～16時	【グループワーク・コンサルテーション】 実践計画の報告・発表・評価指標について 中堅期保健師としての気づき 【講義(公開)】「政策提言とは」 講師：調整中

【プログラムの重点ポイント】中堅保健師が身につけたい事業化・施策化のスキルをグループエンパワーメントとコンサルテーションを受けながらそのプロセスを体験し学びます。



2 受講対象

東京都内の行政や地域包括支援センター等に所属し、中堅期(概ね10年～20年)の実務経験のある保健師。所属長の推薦を受けた方 20名

※上司、指導保健師の方は初回、最終回にぜひご参加ください(無料)

- ・全日程に参加できる方・事業の公開データを活用しますので自組織でのご了解をお願いします。データは研修のみで使用します。
- ・事業に対する住民の意見の聞き取り集約時は、個人的な背景(名前や住所、生年月日など)は扱いません。

3 募集期間 2019年4月1日(月)～4月26日(金)

4 受講料 東京都看護協会会員 27,000円 非会員 54,000円

5 問い合わせ 公益社団法人東京都看護協会 〒162-0815 新宿区筑土八幡4-17
(3月末からの移転先) 〒160-0023 新宿区西新宿4-2-19
総務課 三原 E-mail: mihara@tna.or.jp
専務理事 渡辺 E-mail: watanabe@tna.or.jp
電話 03-5229-1520(2019年3月末移転予定)